

よしのがわぶんすい 吉野川分水 水路図

吉野川分水施設は田んぼに必要な水を吉野川から運んでいます。お米をつくるのに欠かせない水ですが、たくさんの水がいきおいよく流れるため、用水路などの農業用の水利施設にむやみに近づかないようにしましょう。



円形分水工
それぞれの地域に公平に水を配る施設です。流れが急で、深いので危険です。



サイフォン
水が地下を流れていきますが、写真はその入口です。転落すると、地下に流されるおそれがあります。



幹線水路
大きな水路で、流れが急になっていて危険です。また、水路にゴミをすてないようにしましょう。

凡 例	
	農業用水路(国営)
	農業用水路(県・団体営)
	受益地(水田)
	受益地(畑)
	主要道路
	主要河川



農業や水道に必要な水を、吉野川から頭首工でとります。

①吉野川分水の水路の長さは約355km
②吉野川分水で1年間に農業のために流す水の量 約5350万トン



ため池
地域に流れてきた水は、水路やため池に入った後、田んぼにたどりつきます。ため池に近づきすぎると転落する危険があります。



頭首工
川をせきとめて水を水路にとりいれる施設です。水が大変深くなっています。



分水工
水を分ける施設です。流れが急になっていて危険です。



農業や水道に必要な水はダムに貯められ、吉野川へ流されます。

